

おおぐさ夢プラン <概要版>

平成31年
(2019)
3月

1 計画策定の趣旨

- 大草地域は、広島空港、山陽自動車道河内及び本郷インターチェンジに近接し、(主)本郷大和線（広島中央フライトロード）が地域内を南北に走るなど、高速交通条件に恵まれています。
- また、農業が盛んで野菜・果実の特産品が多いほか、観光農園及びスポーツレクリエーション施設など観光資源が豊富です。
- しかし、人口は若年層を中心とした流出、高齢化・少子化が進行して地域活動の担い手が不足しているとともに、公共公益施設及び商店が減少して、地域の活力が失われてきています。
- こうした状況を開拓するには、自分たちの地域のことは自分たち自らで考え、一人ひとりがそれぞれの立場で協力してまちづくりに取り組むことが重要です。
- このため、大草自治振興会では三原市中山間地域活性化事業を活用し、誰もが誇りを持ち、自慢できるまちづくりを目指して「おおぐさ夢プラン」の策定に取り組みました。

大草地域の位置



2 計画策定への取り組み

- 大草自治振興会では、各種団体の代表者などの参加のもとに「将来の大草地域を創る会」を組織しました。
- 計画策定にあたっては、住民の皆さんの幅広い意見を聞くために、住民（16歳以上）、小中学生（小学4年生以上）の方へのアンケート調査とまちづくり意見交換会（ワークショップ）を行いました。



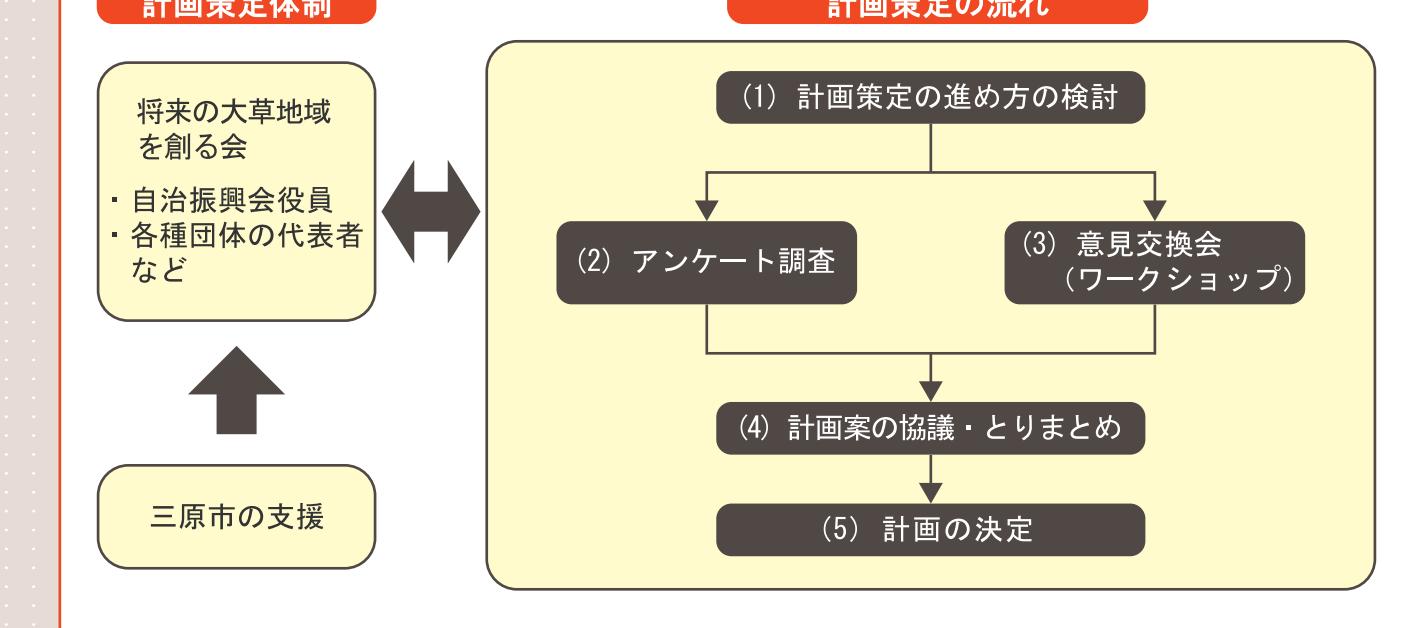
計画策定体制

将来の大草地域
を創る会
・自治振興会役員
・各種団体の代表者
など



三原市の支援

計画策定の流れ



3 まちづくり計画

地域の将来像

安心し誇りを持って住める大草

まちづくりの基本方針

基本方針1 固い絆で支え合い助け合う大草

基本方針2 豊かな資源を活かす魅力ある大草

基本方針3 地域に愛着と誇りを持って暮らす大草

まちづくりの基本計画

1 高齢者などが元気に暮らせるまちづくり

<安心な暮らしの確保>

- ひとり暮らし高齢者などの実態調査と支援方策の検討
- 高齢者などの見守りサポート活動の充実
- 大草生活支援隊（仮称）の設置による高齢者などの困りごと支援



<健康づくり・交流の推進>

- 高齢者ふれあいサロンの充実、参加者の拡大
- 季節感ある交流の場づくり
- 常設の高齢者ふれあいサロンの開設と世代間交流の推進

<外出手段の充実・買い物の支援>

- 大和ふれあいタクシーの運行見直しと利用促進の働きかけ
- 住民による送迎、新たな交通手段の導入の検討
- 食料品などの宅配の充実、移動販売車の定期運行の検討
- 定期的な買い物タクシーの運行の検討

<収入が得られる場の確保>

- 農産物の販売支援、地域での雇用の確保

2 子ども・若者の声が響くまちづくり

<地域ぐるみで子どもの育成・子育ての支援>

- 子どもの遊び場づくり
- 大草児童交流クラブ（仮称）の設置による交流の推進
- 多様な体験の提供による地域に愛着を持つ子どもの育成



<若者の定住の促進>

- 若者に対して近隣地域への就職の働きかけ
- 若者の交流の推進、地域の歴史文化などを伝える場づくり

<U I ターンの促進>

- 地域出身者の把握と交流の推進、Uターンの働きかけ
- 地域情報の広域的な発信による移住希望者の掘りおこし
- 移住希望者に対するお試し居住の場の提供、住民による相談・支援、空き家及び家庭菜園の斡旋など

3 地場産業が輝くまちづくり

<農地の保全と農業の振興>

- 地域挙げての有害鳥獣被害防止対策の推進と休耕田の活用
- 若者の農業への関心の醸成、農業法人の支援、新規就農者の受け入れ、効率的な農地保全体制づくり
- 野菜、果実などの多彩な特産品生産、ブランド力向上の推進
- 農産物直売所の設置、インターネット販売などの推進



<山林の保全と活用>

- 森林組合などと連携した山林の再生計画づくりと植林の推進
- 山林の保全、間伐材の活用、竹炭・竹酢づくり
- 里山体験の場の提供による山林保全に対する意識啓発

<その他の産業起こし>

- ジビエ肉を活用した加工品づくり、料理の提供
- 休耕田、里山を活用した太陽光発電、陶芸の里づくり

4 観光・交流が活発なまちづくり

<地域の魅力の広域的な発信>

- インターネットを活用した広域的な情報発信
- マスメディアを活用したイベントなどの情報発信

<来訪客に対するもてなしの充実>

- 観光パンフレットの作成、観光案内看板の設置
- 地域周遊コースづくりと地域ガイドの育成



<観光・交流拠点づくり>

- (主)本郷大和線沿線地域と連携した観光・交流拠点づくり

<地域体験の提供>

- 地域体験メニューづくりと受け入れ体制の整備
- 民泊受入体制づくりによる滞在型地域体験の提供

<観光・交流資源の魅力の向上>

- 四季の花の植栽などによる棲眞寺の魅力の向上
- 天境峰の眺望の確保、新規イベントの創出

5 安全・快適で一体感のあるまちづくり

<安全な生活環境づくり>

- 地域防災対策の見直しと地域防災活動の担い手育成
- 安全な避難場所の確保、河川の点検



<住みやすい生活環境づくり>

- 大草茶屋（仮称）の整備、公共交通充実の働きかけ
- 空き家、休耕田の適正な管理、活用と自然環境の保全
- 所有団体との連携などによる旧大草小学校の活用

<地域活動の維持・活性化>

- 近隣関係の維持・強化と大草地域全体行事の魅力化
- 地域運動会の復活、とんど及び草刈り作業の見直し

<伝統芸能・歴史文化の継承>

- 大草神楽活動の活性化、盆踊り、虫送りなどの行事の継承
- 歴史文化学習の推進（神社仏閣、民具、農機具等）

計画の推進体制

① 計画の周知、取り組みへの参加の働きかけ

- 「おおぐさ夢プラン」概要版の全戸配布
- 自治振興会及び各種団体の会合で「おおぐさ夢プラン」の説明とまちづくり活動への参加の働きかけ

② 計画の推進体制づくりと段階的な取り組みの推進

<計画の推進体制づくり>

- 住民の幅広い参加によるまちづくり実行体制の確立
(特に、女性、若者の参加の働きかけ)
- 大草地域の各種団体との連携を強化し、一体的かつ幅広い活動の推進
- 人材バンクの設置、登録による適材適所の人材活用



<段階的な取り組みの推進>

- 優先的に行う事業を検討し、段階的な取り組みの推進

<取り組みへの多様な担い手の参加の確保、人材の育成>

- 住民、各種団体、地元企業などとの連携の強化
- 地域出身者、都市住民、大学生などの参加と応援、三原市などの支援の活用
- 講習会・研修会への派遣、講演会の開催、先進地視察などの実施による人材育成

③ 情報の受発信体制の確立

<地域内への情報発信>

- 大草自治振興会だよりの充実
- 若者世帯などに対するインターネットを活用した情報発信



<地域外への情報発信>

- インターネットを活用した大草地域の情報発信体制づくり
- 地域出身者、都市住民、大学生などに地域の魅力・活動
(年間行事・祭りカレンダー)、移住情報などの発信
- 大和町自治振興連合会のホームページを活用した情報発信

<人材の確保>

- 大草自治振興会のホームページを管理、活用できる人材の確保、育成



<問い合わせ先>

大草自治振興会（将来の大草地域を創る会）